



2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月15日

上場会社名 日本乾溜工業株式会社 上場取引所 福
コード番号 1771 URL <https://www.kanryu.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兼田 智仁
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長 (氏名) 大谷 友昭 TEL 092-632-1050
定時株主総会開催予定日 2024年12月20日 配当支払開始予定日 2024年12月23日
有価証券報告書提出予定日 2024年12月20日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期の連結業績 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	17,545	3.9	873	△7.4	928	△7.4	688	△7.5
2023年9月期	16,894	0.3	943	1.7	1,002	1.3	743	129.9

(注) 包括利益 2024年9月期 609百万円(△21.1%) 2023年9月期 772百万円(138.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	134.86	56.42	7.8	6.8	5.0
2023年9月期	146.34	60.88	9.0	7.6	5.6

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 ー百万円 2023年9月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	13,927	9,117	65.5	1,633.41
2023年9月期	13,438	8,607	64.1	1,531.49

(参考) 自己資本 2024年9月期 9,117百万円 2023年9月期 8,607百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	1,469	35	△277	6,430
2023年9月期	416	283	△252	5,203

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年9月期	—	0.00	—	17.00	17.00	84	11.6	1.2
2024年9月期	—	0.00	—	19.00	19.00	94	14.1	1.2
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	19.00	19.00		12.6	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。当社が発行する普通株式と権利の異なる種類株式(非上場)の配当状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。また、2025年9月期(予想)の配当性向は、優先株式の配当金が未定のため、当期の優先株式の配当年率を使用した配当金を控除した1株当たり当期純利益により算出しております。

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,550	5.0	1,025	3.1	1,040	3.4	680	2.0	137.18
通 期	18,870	7.5	1,150	31.7	1,180	27.1	770	11.8	151.30

（注）通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定であるため、当期の優先株式の配当率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年9月期	5,102,000株	2023年9月期	5,102,000株
2024年9月期	144,854株	2023年9月期	144,795株
2024年9月期	4,957,180株	2023年9月期	4,974,487株

（参考）個別業績の概要

2024年9月期の個別業績（2023年10月1日～2024年9月30日）

(1) 個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	13,642	△0.6	422	△34.1	625	△27.0	576	△21.7
2023年9月期	13,719	△2.0	641	9.3	856	30.4	736	439.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期	112.29	47.25
2023年9月期	144.78	60.24

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	12,497	8,452	67.6	1,499.40
2023年9月期	12,275	8,070	65.7	1,423.15

（参考）自己資本 2024年9月期 8,452百万円 2023年9月期 8,070百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金の総額は、以下のとおりであります。

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間) 百万円
	第1四半期末 円 銭	第2四半期末 円 銭	第3四半期末 円 銭	期末 円 銭	年間 円 銭	
第1回優先株式						
2023年9月期	—	0.00	—	8.00	8.00	16
2024年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00	20
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	未定	未定	

(注) 2025年9月期の予想につきましては、配当年率が2025年10月1日の日本円TIBOR(6ヶ月物)に1.5%を加えた率によるため、現時点では未定とさせていただきます。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	3
(1) 当期の経営成績の概況	3
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続きましたが、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念などによる景気の下押しリスクを抱えており、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループが主力事業とする建設業界におきましては、建設資材価格の高騰や建設労働者不足等による労務費の高止まり等が続いており、受注環境は依然として厳しい状況で推移しているものの、公共投資は底堅く推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、新中期経営計画の初年度を迎え、基本コンセプトとしております人材への投資、生産性アップ、付加価値の向上に向けた各施策に取り組んでまいりました。

当社グループの連結業績につきましては、売上高は175億45百万円（前期比3.9%増、6億51百万円増）となりました。

利益面につきましては、賃上げや人材投資、システム投資等により販売費及び一般管理費が増加したことに伴い、営業利益は8億73百万円（前期比7.4%減、69百万円減）、経常利益は9億28百万円（同7.4%減、74百万円減）、親会社株主に帰属する当期純利益は6億88百万円（同7.5%減、55百万円減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業の完成工事高につきましては、SAGA2024国スポ・全障スポ関連事業、中国自動車道や福岡都市高速の遮音壁取替工事等が完成したことや橋梁構造物補修工事の取組みにより、前期を上回りました。

また、建設関連資材の販売につきましては、九州各県の豪雨災害復旧工事等に伴う土木資材の販売や、駅前の通路シェルター、横断歩道橋で使用する景観資材の販売が増加したことから、前期を上回りました。

以上の結果、建設事業の売上高は152億38百万円（前期比3.3%増、4億81百万円増）、セグメント利益は14億49百万円（同0.5%増、6百万円増）となりました。

(防災安全事業)

防災安全事業につきましては、猛暑日が続いた影響により各種熱中症対策品、官公庁向けの備蓄食料・資機材の販売が増加しました。

以上の結果、防災安全事業の売上高は23億7百万円（前期比11.8%増、2億43百万円増）、セグメント利益は1億70百万円（同17.2%増、24百万円増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、139億27百万円（前連結会計年度末比3.6%増、4億88百万円増）となりました。

資産につきましては、流動資産が105億20百万円（同4.2%増、4億19百万円増）となりました。その主な要因は、受取手形及び完成工事未収入金等が6億9百万円減少、未成工事支出金が2億28百万円減少しましたが、現金及び預金が12億26百万円増加したことによるものであります。

固定資産につきましては、34億7百万円（同2.1%増、68百万円増）となりました。その主な要因は、投資有価証券の売却により投資有価証券が1億60百万円減少、のれんの償却によりのれんが1億4百万円減少しましたが、当社グループの基幹システム更新に伴いリース資産が増加したことによりその他の無形固定資産が2億42百万円増加、営業店事務所の建て替えに伴い建設仮勘定が1億16百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、48億10百万円（同0.4%減、20百万円減）となりました。その主な要因は、当社グループの基幹システム更新に伴いリース債務が2億45百万円増加、未払法人税等が1億96百万円増加しましたが、支払手形及び工事未払金が2億95百万円減少、借入金の返済により借入金が1億15百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、91億17百万円（同5.9%増、5億9百万円増）となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益を6億88百万円計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、64億30百万円（前連結会計年度比23.6%増、12億26百万円増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、14億69百万円の資金の増加となりました（前連結会計年度比253.0%増、10億53百万円増）。その主な要因は、税金等調整前当期純利益を10億93百万円計上したこと、売上債権の減少により資金が5億20百万円増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、35百万円の資金の増加となりました（前連結会計年度比87.5%減、2億48百万円減）。その主な要因は、有形固定資産の取得により資金が1億67百万円減少しましたが、投資有価証券の売却により資金が2億1百万円増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億77百万円の資金の減少となりました（前連結会計年度は2億52百万円の減少）。その主な要因は、借入金の返済により資金が1億15百万円減少、配当金の支払いにより資金が1億円減少したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

中期経営計画2年目となる次期（2025年9月期）の連結業績見通しにつきましては、建設事業、防災安全事業とも増収増益の、売上高は188億70百万円、営業利益は11億50百万円、経常利益は11億80百万円、また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては7億70百万円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外における今後の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,203,165	6,430,156
受取手形・完成工事未収入金等	4,348,527	3,738,671
電子記録債権	120,897	210,013
未成工事支出金	228,879	-
商品及び製品	103,586	116,685
仕掛品	2,539	-
原材料及び貯蔵品	1,945	627
その他	92,605	26,564
貸倒引当金	△1,601	△2,446
流動資産合計	10,100,547	10,520,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,298,042	1,252,456
減価償却累計額	△723,042	△713,372
建物及び構築物(純額)	574,999	539,083
機械、運搬具及び工具器具備品	570,223	585,769
減価償却累計額	△469,254	△500,066
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	100,969	85,702
土地	1,008,840	1,008,840
リース資産	15,780	24,840
減価償却累計額	△3,540	△7,753
リース資産(純額)	12,240	17,087
その他	-	116,009
有形固定資産合計	1,697,049	1,766,723
無形固定資産		
のれん	627,309	522,757
顧客関連資産	238,448	198,706
その他	20,135	261,724
無形固定資産合計	885,892	983,188
投資その他の資産		
投資有価証券	691,676	530,951
繰延税金資産	27,644	70,868
差入保証金	13,566	17,084
その他	29,718	45,866
貸倒引当金	△7,106	△7,419
投資その他の資産合計	755,500	657,351
固定資産合計	3,338,442	3,407,263
資産合計	13,438,990	13,927,535

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,443,782	3,147,891
1年内返済予定の長期借入金	115,200	115,200
リース債務	4,956	67,589
未払法人税等	119,225	315,547
未成工事受入金	84,245	32,357
賞与引当金	193,182	213,875
役員賞与引当金	28,504	26,980
株主優待引当金	4,810	4,900
その他	291,925	302,963
流動負債合計	4,285,831	4,227,304
固定負債		
長期借入金	329,600	214,400
リース債務	15,084	197,676
繰延税金負債	66,822	47,728
退職給付に係る負債	119,944	115,639
資産除去債務	13,745	7,689
その他	45	45
固定負債合計	545,241	583,178
負債合計	4,831,073	4,810,483
純資産の部		
株主資本		
資本金	413,675	413,675
資本剰余金	698,570	698,570
利益剰余金	7,227,858	7,816,088
自己株式	△56,761	△56,810
株主資本合計	8,283,342	8,871,523
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	350,339	256,492
退職給付に係る調整累計額	△25,765	△10,963
その他の包括利益累計額合計	324,574	245,529
純資産合計	8,607,916	9,117,052
負債純資産合計	13,438,990	13,927,535

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高		
完成工事高	9,790,252	10,201,962
商品売上高	6,935,492	7,252,503
製品売上高	169,011	91,389
売上高合計	16,894,755	17,545,856
売上原価		
完成工事原価	7,056,544	7,182,416
商品売上原価	6,065,506	6,330,273
製品売上原価	126,329	65,874
売上原価合計	13,248,381	13,578,564
売上総利益		
完成工事総利益	2,733,707	3,019,545
商品売上総利益	869,985	922,230
製品売上総利益	42,681	25,515
売上総利益合計	3,646,374	3,967,291
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	1,061,795	1,187,772
法定福利費	208,759	238,442
減価償却費	106,471	174,524
のれん償却額	104,551	104,551
貸倒引当金繰入額	△476	1,157
賞与引当金繰入額	150,285	179,475
役員賞与引当金繰入額	28,504	26,980
退職給付費用	55,370	62,649
株主優待引当金繰入額	4,810	4,900
その他	983,276	1,113,400
販売費及び一般管理費合計	2,703,347	3,093,854
営業利益	943,026	873,436
営業外収益		
受取利息	34	422
受取配当金	28,772	24,416
受取賃貸料	12,342	15,360
受取手数料	11,004	13,963
その他	14,532	23,765
営業外収益合計	66,687	77,928
営業外費用		
支払利息	5,040	4,307
支払手数料	642	239
固定資産解体撤去費	-	18,175
その他	1,283	163
営業外費用合計	6,966	22,886
経常利益	1,002,748	928,479

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	7,996	1,569
投資有価証券売却益	148,138	163,056
特別利益合計	156,135	164,625
特別損失		
事業譲渡損	4,944	-
特別損失合計	4,944	-
税金等調整前当期純利益	1,153,938	1,093,104
法人税、住民税及び事業税	317,671	443,479
法人税等調整額	92,302	△38,877
法人税等合計	409,974	404,602
当期純利益	743,963	688,502
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	743,963	688,502

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益	743,963	688,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,130	△93,846
退職給付に係る調整額	△831	14,802
その他の包括利益合計	28,298	△79,044
包括利益	772,262	609,457
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	772,262	609,457
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	413,675	698,570	6,570,457	△10,032	7,672,670
当期変動額					
剰余金の配当			△86,562		△86,562
親会社株主に帰属する当期純利益			743,963		743,963
自己株式の取得				△46,729	△46,729
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	657,400	△46,729	610,671
当期末残高	413,675	698,570	7,227,858	△56,761	8,283,342

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	321,209	△24,934	296,275	7,968,946
当期変動額				
剰余金の配当				△86,562
親会社株主に帰属する当期純利益				743,963
自己株式の取得				△46,729
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	29,130	△831	28,298	28,298
当期変動額合計	29,130	△831	28,298	638,970
当期末残高	350,339	△25,765	324,574	8,607,916

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	413,675	698,570	7,227,858	△56,761	8,283,342
当期変動額					
剰余金の配当			△100,272		△100,272
親会社株主に帰属する当期純利益			688,502		688,502
自己株式の取得				△49	△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	588,229	△49	588,180
当期末残高	413,675	698,570	7,816,088	△56,810	8,871,523

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	350,339	△25,765	324,574	8,607,916
当期変動額				
剰余金の配当				△100,272
親会社株主に帰属する当期純利益				688,502
自己株式の取得				△49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△93,846	14,802	△79,044	△79,044
当期変動額合計	△93,846	14,802	△79,044	509,136
当期末残高	256,492	△10,963	245,529	9,117,052

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,153,938	1,093,104
減価償却費	134,380	192,207
のれん償却額	104,551	104,551
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△476	1,157
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,720	16,980
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△51,136	20,692
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,245	△1,524
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	210	90
受取利息及び受取配当金	△28,807	△24,838
支払利息	5,040	4,307
投資有価証券売却損益 (△は益)	△148,138	△163,056
事業譲渡損益 (△は益)	4,944	-
有形固定資産売却損益 (△は益)	△7,996	△1,569
売上債権の増減額 (△は増加)	△659,753	520,428
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	3,291	△51,887
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,653	219,638
仕入債務の増減額 (△は減少)	111,684	△295,890
その他	32,858	74,383
小計	657,412	1,708,774
利息及び配当金の受取額	28,807	24,838
利息の支払額	△4,976	△4,253
法人税等の支払額	△264,921	△259,789
営業活動によるキャッシュ・フロー	416,322	1,469,570
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△69,478	△167,053
有形固定資産の売却による収入	32,561	1,927
投資有価証券の取得による支出	△1,150	△715
投資有価証券の売却による収入	190,134	201,175
事業譲渡による収入	131,642	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	283,708	35,334
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△115,200	△115,200
リース債務の返済による支出	△3,925	△62,437
自己株式の取得による支出	△46,729	△49
配当金の支払額	△86,754	△100,226
財務活動によるキャッシュ・フロー	△252,609	△277,913
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	447,421	1,226,991
現金及び現金同等物の期首残高	4,755,743	5,203,165
現金及び現金同等物の期末残高	5,203,165	6,430,156

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「建設事業」及び「防災安全事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「建設事業」は、交通安全施設・法面・環境メンテナンス・地盤改良・地すべり対策工事の施工及び資材販売並びに環境型自然土防草舗装材の製造・販売を行っております。「防災安全事業」は、防災安全衛生用品・保安用品等の販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」と同一であります。

また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部売上高及び内部振替高等は市場価格を勘案して一般取引条件と同様に決定しております。

なお、当社は、事業セグメントに資産を配分しておりませんが、当該資産にかかる減価償却費についてはその使用状況等によった合理的な基準に従い事業セグメントに配分しております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	建設事業	防災安全事業	化学品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,756,889	2,063,304	74,561	16,894,755	—	16,894,755
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,756,889	2,063,304	74,561	16,894,755	—	16,894,755
セグメント利益	1,442,411	145,374	9,190	1,596,976	△653,949	943,026
その他の項目						
減価償却費	106,293	1,232	4,485	112,012	22,367	134,380

- (注) 1. セグメント利益の調整額△653,949千円は、報告セグメントに配分していない全社費用653,949千円であり
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないた
め記載しておりません。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	建設事業	防災安全事業	化学品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,238,753	2,307,102	—	17,545,856	—	17,545,856
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,238,753	2,307,102	—	17,545,856	—	17,545,856
セグメント利益	1,449,002	170,347	—	1,619,350	△745,913	873,436
その他の項目						
減価償却費	113,263	2,165	—	115,429	81,890	197,319

- (注) 1. セグメント利益の調整額△745,913千円は、報告セグメントに配分していない全社費用745,913千円であり
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないた
め記載しておりません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	1,531円49銭	1,633円41銭
1株当たり当期純利益金額	146円34銭	134円86銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	60円88銭	56円42銭

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	743,963	688,502
普通株主に帰属しない金額(千円)	16,000	20,000
(うち優先配当金(千円))	(16,000)	(20,000)
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	727,963	668,502
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,974	4,957
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	16,000	20,000
(うち優先配当金(千円))	(16,000)	(20,000)
普通株式増加数(千株)	7,246	7,246
(うち優先株式(千株))	(7,246)	(7,246)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在 株式の概要		—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当事業年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,992,313	4,947,197
受取手形	752,737	421,853
電子記録債権	69,749	177,666
完成工事未収入金	1,704,659	1,282,920
売掛金	1,280,711	1,205,259
未成工事支出金	181,991	-
商品	97,866	96,536
製品	3,321	6,665
原材料	1,694	-
仕掛品	2,539	-
貯蔵品	194	601
前渡金	256	-
前払費用	3,108	12,038
未収入金	2,015	1,360
その他	75,360	9,122
流動資産合計	8,168,520	8,161,223
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,163,270	1,113,398
減価償却累計額	△633,727	△617,738
建物(純額)	529,543	495,660
構築物	96,987	95,562
減価償却累計額	△71,725	△72,966
構築物(純額)	25,262	22,595
機械及び装置	208,770	206,520
減価償却累計額	△199,850	△202,495
機械及び装置(純額)	8,919	4,024
車両運搬具	16,340	19,767
減価償却累計額	△13,664	△12,191
車両運搬具(純額)	2,676	7,575
工具、器具及び備品	107,836	115,409
減価償却累計額	△70,857	△80,857
工具、器具及び備品(純額)	36,978	34,552
土地	932,665	932,665
リース資産	15,780	24,840
減価償却累計額	△3,540	△7,753
リース資産(純額)	12,240	17,087
その他	-	115,800
有形固定資産合計	1,548,284	1,629,961

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当事業年度 (2024年9月30日)
無形固定資産		
ソフトウェア	636	473
電話加入権	10,648	10,648
その他	7,800	250,115
無形固定資産合計	19,084	261,238
投資その他の資産		
投資有価証券	676,207	513,991
関係会社株式	1,833,396	1,833,396
出資金	4,560	4,060
破産更生債権等	3,536	3,849
長期前払費用	567	18,420
繰延税金資産	2,745	52,540
差入保証金	9,662	10,767
その他	15,830	15,825
貸倒引当金	△7,106	△7,419
投資その他の資産合計	2,539,400	2,445,431
固定資産合計	4,106,769	4,336,630
資産合計	12,275,290	12,497,854
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,458,133	1,335,493
工事未払金	764,011	615,284
買掛金	917,596	782,071
1年内返済予定の長期借入金	115,200	115,200
リース債務	4,956	67,589
未払金	141,432	132,808
未払費用	50,479	54,039
未払法人税等	47,553	181,153
未成工事受入金	50,062	23,334
預り金	7,770	7,652
賞与引当金	139,048	158,000
役員賞与引当金	19,300	17,025
株主優待引当金	4,810	4,900
設備関係支払手形	582	-
その他	45,310	34,198
流動負債合計	3,766,246	3,528,752
固定負債		
長期借入金	329,600	214,400
リース債務	15,084	197,676
退職給付引当金	79,785	96,607
資産除去債務	13,745	7,689
固定負債合計	438,214	516,373
負債合計	4,204,460	4,045,126

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当事業年度 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	413,675	413,675
資本剰余金		
資本準備金	500,000	500,000
その他資本剰余金	198,570	198,570
資本剰余金合計	698,570	698,570
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	6,666,754	7,143,133
利益剰余金合計	6,666,754	7,143,133
自己株式	△56,761	△56,810
株主資本合計	7,722,238	8,198,568
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	348,591	254,159
評価・換算差額等合計	348,591	254,159
純資産合計	8,070,829	8,452,728
負債純資産合計	12,275,290	12,497,854

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高		
完成工事高	6,643,095	6,795,391
商品売上高	6,883,092	6,729,829
製品売上高	192,865	117,732
売上高合計	13,719,053	13,642,953
売上原価		
完成工事原価	4,963,631	4,975,315
商品売上原価	5,922,908	5,769,688
製品売上原価	126,329	65,874
売上原価合計	11,012,870	10,810,877
売上総利益		
完成工事総利益	1,679,463	1,820,076
商品売上総利益	960,183	960,140
製品売上総利益	66,536	51,858
売上総利益合計	2,706,183	2,832,076
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	36,443	24,556
役員報酬	105,480	85,650
従業員給料手当	858,626	982,033
法定福利費	164,525	189,517
福利厚生費	29,541	31,412
交際費	25,688	22,409
旅費及び交通費	41,721	55,294
通信費	36,411	35,826
事務用消耗品費	79,356	132,863
車両費	35,663	43,147
水道光熱費	14,782	14,270
地代家賃	9,900	16,523
支払リース料	62,290	65,143
減価償却費	60,210	126,678
租税公課	44,091	47,261
諸会費	10,795	12,330
貸倒引当金繰入額	△128	312
役員賞与引当金繰入額	19,300	17,025
賞与引当金繰入額	121,338	146,475
退職給付費用	43,520	50,131
株主優待引当金繰入額	4,810	4,900
雑費	260,335	305,515
販売費及び一般管理費合計	2,064,704	2,409,279
営業利益	641,478	422,796

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業外収益		
受取利息	29	358
受取配当金	177,048	162,903
受取賃貸料	19,406	20,649
受取手数料	13,040	23,677
その他	12,420	18,036
営業外収益合計	221,944	225,624
営業外費用		
支払利息	5,040	4,307
支払手数料	588	185
固定資産解体撤去費	-	18,175
その他	1,276	158
営業外費用合計	6,904	22,826
経常利益	856,518	625,594
特別利益		
固定資産売却益	4,496	1,569
投資有価証券売却益	148,138	163,056
特別利益合計	152,635	164,625
特別損失		
事業譲渡損	4,944	-
特別損失合計	4,944	-
税引前当期純利益	1,004,208	790,220
法人税、住民税及び事業税	165,859	233,160
法人税等調整額	102,157	△19,591
法人税等合計	268,016	213,568
当期純利益	736,192	576,651

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	413,675	500,000	198,570	698,570	6,017,124	6,017,124
当期変動額						
剰余金の配当					△86,562	△86,562
当期純利益					736,192	736,192
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	-	-	-	649,629	649,629
当期末残高	413,675	500,000	198,570	698,570	6,666,754	6,666,754

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△10,032	7,119,337	321,901	321,901	7,441,239
当期変動額					
剰余金の配当		△86,562			△86,562
当期純利益		736,192			736,192
自己株式の取得	△46,729	△46,729			△46,729
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			26,689	26,689	26,689
当期変動額合計	△46,729	602,900	26,689	26,689	629,589
当期末残高	△56,761	7,722,238	348,591	348,591	8,070,829

当事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	413,675	500,000	198,570	698,570	6,666,754	6,666,754
当期変動額						
剰余金の配当					△100,272	△100,272
当期純利益					576,651	576,651
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	-	-	-	476,379	476,379
当期末残高	413,675	500,000	198,570	698,570	7,143,133	7,143,133

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△56,761	7,722,238	348,591	348,591	8,070,829
当期変動額					
剰余金の配当		△100,272			△100,272
当期純利益		576,651			576,651
自己株式の取得	△49	△49			△49
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△94,431	△94,431	△94,431
当期変動額合計	△49	476,330	△94,431	△94,431	381,899
当期末残高	△56,810	8,198,568	254,159	254,159	8,452,728

2024年9月期決算概要

1. 経営成績

1) 連結損益計算書

(単位：百万円、%)

勘定科目 \ 期別	当 期 2024年9月期	前 期 2023年9月期	増 減	増減率
売 上 高	17,545	16,894	651	3.9
営 業 利 益	873	943	△69	△7.4
経 常 利 益	928	1,002	△74	△7.4
親会社株主に帰属する当期純利益	688	743	△55	△7.5

当社グループの連結売上高につきましては、前期比3.9%増、6億51百万円増の175億45百万円となりました。

建設事業の完成工事高につきましては、SAGA2024国スポ・全障スポ関連事業、中国自動車道や福岡都市高速の遮音壁取替工事等が完成したことや橋梁構造物補修工事の取組みにより、前期を上回りました。

また、建設関連資材の販売につきましては、九州各県の豪雨災害復旧工事等に伴う土木資材の販売や、駅前の通路シェルター、横断歩道橋で使用する景観資材の販売が増加したことから、前期を上回りました。

その結果、建設事業の売上高は152億38百万円（前期比3.3%増、4億81百万円増）と前期を上回り、過去最高値を計上することができました。

防災安全事業につきましては、猛暑日が続いた影響により各種熱中症対策品、官公庁向けの備蓄食料・資機材の販売が増加しました。

その結果、防災安全事業の売上高は23億7百万円（前期比11.8%増、2億43百万円増）と前期を上回りました。

利益面につきましては、増収に伴い売上総利益は前期を上回ることができました（前期比8.8%増、320百万円増）が、賃上げや人材投資、システム投資等により販売費及び一般管理費が増加したことに伴い、営業利益は8億73百万円（前期比7.4%減、69百万円減）、経常利益は9億28百万円（同7.4%減、74百万円減）、また、特別利益として、政策投資株の売却益163百万円を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は6億88百万円（同7.5%減、55百万円減）となりました。

なお、普通株式の期末配当金につきましては、上記業績を勘案し、前期と比べて2円増配となる1株当たり19円（前期は1株あたり17円）とする予定であります。

2) セグメント別売上高

(単位：百万円、%)

セグメント \ 期別	当 期 2024年9月期	前 期 2023年9月期	増 減	増減率
建 設 事 業	15,238	14,756	481	3.3
防 災 安 全 事 業	2,307	2,063	243	11.8
化 学 品 事 業	—	74	—	—
合 計	17,545	16,894	651	3.9

2. 2025年9月期見通し (2024年10月1日～2025年9月30日)

1) 連結業績予想

(単位：百万円、%)

勘定科目 \ 期別	2025年9月期 予 想	2024年9月期 実 績	増 減	増減率
売 上 高	18,870	17,545	1,324	7.6
営 業 利 益	1,150	873	276	31.7
経 常 利 益	1,180	928	251	27.1
親会社株主に帰属する当期純利益	770	688	81	11.8

わが国の経済は、米国の政権交代をはじめ変動する国際情勢、それに伴う金利・為替動向により依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されますが、雇用・所得環境の改善や様々な経済対策により緩やかな回復が期待されます。

当社グループが主力事業とする建設業界におきましては、公共事業費予算については、新たな国土形成計画に基づく「新世代に地域力をつなぐ国土」の実現を図るため、国民の安全・安心の確保、持続的な経済成長の実現、個性をいかした地域づくりと分散型国づくりの3点を柱に、国土強靱化の着実な推進が行われており、各分野で一定の公共投資は見込めるものの、依然他社との競合は厳しく、また人件費や資材の高騰に加え、2024年4月から建設業においても労働時間の上限規制が適用開始され、人材の確保や育成は喫緊の課題であり、経営環境は依然として厳しい状況が続くものと予想されます。

このような中、当社グループは、現中期経営計画のグループビジョンである「地域の安全に貢献し、進化し続けることでお客様の信頼に応える」べく、「Connect with everything～全てと繋げる」を行動スローガンに、最終年度となる2026年9月期売上高200億円を目指して、人材への投資、生産性アップ、付加価値の向上に注力し、更なる成長に向けた各施策にスピーディに取り組んでまいります。

中期経営計画2年目となる次期(2025年9月期)の連結業績見通しにつきましては、建設事業、防災安全事業とも増収増益の、グループ連結売上高188億70百万円、営業利益11億50百万円、経常利益11億80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益7億70百万円を見込んでおります。

なお、次期の普通株式の期末配当金は、安定的な配当を継続する基本方針に則り、当期の普通配当と同額の1株当たり19円を計画しております。

以上